



平成26年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 日本トムソン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6480 URL <http://www.ikont.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮地 茂樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 牛越 今朝明

TEL 03-3448-5824

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	29,281	6.3	1,208	23.2	2,132	116.7	1,738	339.4
25年3月期第3四半期	27,554	17.0	981	64.4	984	61.2	395	84.0

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,114百万円 (%) 25年3月期第3四半期 44百万円 (97.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第3四半期	23.67	21.41
25年3月期第3四半期	5.39	4.87

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	88,000	56,667	64.4
25年3月期	84,343	53,167	63.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 56,667百万円 25年3月期 53,167百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		5.00		4.00	9.00
26年3月期		5.00			
26年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	39,000	8.4	1,200	1.3	1,800	22.8	1,400		19.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	73,499,875 株	25年3月期	73,499,875 株
期末自己株式数	26年3月期3Q	61,167 株	25年3月期	59,769 株
期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	73,439,685 株	25年3月期3Q	73,441,458 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2 . サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
3 . 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	P. 6
四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円高の是正や株価上昇等により、企業収益や個人消費が改善するなど、景気は緩やかに回復いたしました。また、海外経済においては、米国経済は引き続き堅調であり、欧州経済も足元では持ち直しの兆しが見られるなど、世界経済は緩やかな回復基調となりました。

このような情勢のもとで、当社グループといたしましては、グローバル市場における需要開拓や、海外生産体制の拡充、調達最適化等による原価低減活動を推進し、国際競争力を強化するための諸施策に取り組みました。

販売面につきましては、既存顧客の取引深耕に加え、需要拡大が見込まれるアジアや南米地域等の新規市場・顧客の開拓に注力いたしました。また、今後高い成長が期待されるアセアン地域における販売拡大を見込み、販売子会社の開設準備を進めております。

生産面につきましては、調達体制を全面的に見直すとともに、海外生産子会社のIKO THOMPSON VIETNAM CO., LTD.において生産能力の強化・拡大を図り、直動案内機器のほか、ロボットや減速機等に使用されるクロスローラベアリングの生産開始に向けた準備を推進いたしました。

当社グループの営業状況をみますと、国内市場においては、半導体製造装置等のエレクトロニクス関連機器や工作機械向け等の需要に回復の兆しが見られます。海外市場では、円安による輸出競争力の向上を背景に、北米・欧州地域においては医療機器や精密機械向け等の需要が堅調に推移いたしました。アジア地域においては、中国経済が減速した影響から弱含みで推移いたしました。その他のアジア諸国は代理店等へ積極的な営業活動を展開したことにより、売上高は増加いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に比べ6.3%増の29,281百万円となりました。収益面につきましては、在庫水準等を勘案した生産調整を一部行いましたが、継続して原価低減等に努めましたほか、為替の改善効果等により、営業利益は1,208百万円(前年同期比23.2%増)、経常利益は2,132百万円(前年同期比116.7%増)、四半期純利益は1,738百万円(前年同期比339.4%増)となりました。

セグメントについて、当社グループは、針状ころ軸受および直動案内機器等(以下、軸受等)ならびに諸機械部品の製造・販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。なお、部門別売上高では、軸受等は25,651百万円(前年同期比5.5%増)、諸機械部品は3,630百万円(前年同期比12.0%増)となりました。

部門別売上高

(単位 百万円)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		比 較 増 減	
	金額	比率	金額	比率	金額	伸び率
軸受等	24,312	88.2	25,651	87.6	1,338	5.5
諸機械部品	3,241	11.8	3,630	12.4	388	12.0
売上高合計	27,554	100.0	29,281	100.0	1,727	6.3

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,657百万円増加し88,000百万円となりました。これは主に、現金及び預金3,100百万円、受取手形及び売掛金765百万円、投資有価証券1,915百万円等の増加と、製品、仕掛品等のたな卸資産2,396百万円等の減少によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ157百万円増加し31,333百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金1,134百万円、未払法人税等838百万円等の増加と、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金含む)1,965百万円等の減少によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,499百万円増加し56,667百万円となりました。これは主に、利益剰余金1,076百万円、その他有価証券評価差額金1,246百万円の増加と、為替換算調整勘定1,129百万円の改善等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、日本経済は円安基調等を背景に引き続き緩やかな回復に向かうと思われ、下降局面が続いていた欧州も底入れの兆しがあり、全般的な経済環境は好転しておりますが、本格的な回復には、まだ時間を要するものと予想されます。当第3四半期連結累計期間の当社グループの業績は、利益面においては平成25年11月11日に公表しました予想を若干上回って推移しておりますが、現時点では通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

・税金費用の計算

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,095	13,195
受取手形及び売掛金	8,696	9,461
商品及び製品	15,614	14,035
仕掛品	10,672	10,441
原材料及び貯蔵品	7,990	7,403
その他	3,108	3,989
貸倒引当金	25	11
流動資産合計	56,151	58,515
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	9,451	9,142
その他(純額)	9,378	9,573
有形固定資産合計	18,829	18,715
無形固定資産	396	635
投資その他の資産		
投資有価証券	6,106	8,022
その他	2,922	2,144
貸倒引当金	64	33
投資その他の資産合計	8,965	10,133
固定資産合計	28,191	29,484
資産合計	84,343	88,000
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,487	5,621
1年内返済予定の長期借入金	3,556	3,539
未払法人税等	125	964
役員賞与引当金	70	52
その他	2,575	2,392
流動負債合計	10,815	12,569
固定負債		
社債	5,000	5,000
新株予約権付社債	5,000	5,000
長期借入金	9,179	7,230
退職給付引当金	1,096	868
その他	84	664
固定負債合計	20,360	18,763
負債合計	31,176	31,333

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,532	9,532
資本剰余金	12,886	12,886
利益剰余金	31,870	32,946
自己株式	378	331
株主資本合計	53,911	55,034
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,173	2,420
繰延ヘッジ損益	0	-
為替換算調整勘定	1,918	788
その他の包括利益累計額合計	744	1,632
純資産合計	53,167	56,667
負債純資産合計	84,343	88,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	27,554	29,281
売上原価	20,092	21,137
売上総利益	7,461	8,144
販売費及び一般管理費	6,480	6,935
営業利益	981	1,208
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	93	90
為替差益	61	654
補助金収入	-	200
その他	105	169
営業外収益合計	269	1,123
営業外費用		
支払利息	165	125
売上割引	39	44
その他	60	29
営業外費用合計	266	199
経常利益	984	2,132
特別利益		
投資有価証券売却益	-	160
特別利益合計	-	160
特別損失		
投資有価証券評価損	80	-
特別損失合計	80	-
税金等調整前四半期純利益	903	2,292
法人税等	507	554
少数株主損益調整前四半期純利益	395	1,738
四半期純利益	395	1,738

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	395	1,738
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	296	1,246
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	52	1,129
その他の包括利益合計	350	2,376
四半期包括利益	44	4,114
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44	4,114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。